富山市のこども医療費

歳まで無料化を拡大





20名年のノー

らない世代が増えているした。さらに、「戦争を知

なかにあって被爆地

ヒ

ベル平和賞受賞 書者団体協議会 言者団体協議会 に決まり、12月10 日ノルウェーの首 10月10 11月10 が行われました。 0 質

と、受賞への感激を述べ嬉しくて涙が出てきた」間「震えがくるとともにこの日となり、発表の瞬この日となり、発表の瞬

私たちの使命」と市長

きる私たちの使命である継いでいくことは現在を生平和の尊さを世界に語り

修学旅行でヒロシマに 行かない学校も…

と考える」と述べました。

原爆パネル展開催など

島・長崎訪問の実態を問旅行について、最近の広旅行について、最近の広語り継ぐ努力がいっそう語り継ぐ努力がいっそう

いました。 島・長崎訪問の安 旅行について、早

積極的に取り組みを

質問に入りました。 「世界に語り継ぐこと

> 況を風化させることなく シマ・ナガサキの悲惨な状

受賞への感激を述べ

ようど

赤星ゆかり議員(12月本会議) 藤井市長は赤星市議の で来られた被団協の受賞に で来られた被団協の、核 て来られた被団協の、核 で来られた被団協の、核 におたる取り組 か、多岐にわたる取り組 かが、世界に認められた もの」「これまでの弛まぬ もの」「これまでの弛まぬ 申し上げたい」と答えま活動に改めて深く敬意を

赤星市議は、「富山市民体では毎年さまざまな取らというものはいま実際ははほとんどない」と指摘し、県内でも他の自治体では毎年さまざまな取ります。

学校のうち修学旅行で広長が答弁し、市立の全25中関谷教育委員会事務員

中局

している中学

る

6年度19

り組みがあると紹介し、

としての積極的な取

市民の運動とともに

吉田おさむ議員(12月本会議)

18歳まで拡大すると表明の対象を2025年からの対象を2025年からで、こども医療費無料化で、

の県都でトップです。なしで制度水準は北信越が、窓口負担・所得制限で一番最後になりました 費用は2億2千万円

市の負担が2億5千万円でが拡大されることにより、が拡大されることにより、が拡大されることにより、が拡大されることにより、が拡大されることにより、が拡大されることにより、

になりました。 実施できることも明らか軽減され、その範囲内で

藤井市長「決断の時」

今回、 代の暮らしが厳しくなっ問うと、市長は、子育て世 考えたと述べました。 ており「いま決断の時」 は消極的であったがなぜ も、藤井市長も対象拡大に吉田市議が「森・前市長 踏み切ったのか」と

吉田議員の

12月定例会の一般質問で、戦後80年―富山大空襲の常設資料館、核兵器費無料化、「古洞の森」の事業再開について、赤星ゆかり議員は、9月と9月定例会の一般質問で吉田おさむ議員は、18歳までのこども医療

のない世界をめざす富山市の平和行政について取り上げました。

子育て支援というのであ府は異次元の少子化対策、 本来は国がやるべき

てやるべきと付け加えまのでなく、国の制度としれば、自治体で競わせる と応じました。 した。吉田市議は「同感だ」

最初は共産党だけの主張で

も、全会派へ拡がる 日本共産党は20年以上 前から、こども医療費無 だけの主張でも、粘り強 だけの主張でも、粘り強 だけの主張でも、粘り強 く取り組む中で、201 く取り組む中で、201 長に申し入れ、中学3年 長に申し入れ、中学3年 した。学校給食費の

ゆかり市議、吉田おさむ市提出。右から西田副市長、新年度予算に対する要望書 書を 議赤星



また、

被爆・戦後80年の節

すことを改めて強く要請。完了後の住民負担をなく

液状化対策事業で工

事 延

が対校

したい」と答えました。 請があれば、適切に対応 地方公共団体などから要 その時と同様に国や他 展』を開催した。今後とも とともに『ヒロシマ原爆 て金沢市や福井県坂井 22年度 明を受け 0 市 いかも」と指摘しました。れば一生訪れる機会がな旅行で被爆地に行かなけました。赤星市議は、「修学 はないということがわで、長崎を訪問した

広島市からの要請

赤星議員の ↑質問動画

「模擬原質富山大空龍 《擬原爆」投下も山大空襲常設展示、

山大空襲資料の常設展山大空襲資料の常設展山大空襲資料の常設展が、富田大学の模擬原爆「が投下なったことも調査してなったことも調査している。 田大空襲資料の常設屋 赤星市議は9月に、 て牲下「富展も 語にさパ山示富 目を迎える来年度、市とし目を迎える来年度、市として被爆の実相や富山大空で被爆の実相や富山大空にで破場の実相や富山大空は宅改修(20万円)や福祉住宅改修(20万円)や福祉になっていますが、最初から自己負担分を支払えばサービスを受けられる「受サービスを受けられる「受サービスを受けられる「受けられる「受けられる」

領委任払い」を導入するよ

う要請しました。

また赤星市議は、

八尾

害者数など詳細を確認年経過し、投下場所や「模擬原爆の投下から「機」を の収集と併せて情報 ることが困難な状況 が、空襲に関する 収資に認やら長た。 集料あす被79は テレビが観られない状態テナを設置しても地デジビのサービスが終了し、アン栃折集落ではケーブルテレ 吉田市議は、「古洞の森」急な対策を要請しました。が3年近く続いており、早テレビが観られない状態 事業者に寄り添い可能 業再開が見通せない

分切実な声を

多望5項目も 多望5項目も 富山市議会日本共産党は12月26日、2025年度は12月26日、2025年度対。中心テーマについて要対。中心テーマについて要請・懇談しました。要望は諸・懇談しました。要望は 項目も含まれてい策など、身近な地域

費解体の申請期限再一赤星市議は、被災住宅 対策は住民負担なしで能登半島地震―液状化

●あなたのご意見ご要望をお寄せ下さい。

市とし

◎ 日本共産党 富山市議会報告 ◎ だより

2025年1・2月 No.192 〒930-8510 発行/富山市議会日本共産党 富山市新桜町 7-38

TEL 076-443-2156 FAX 076-441-8418 議員控室 メールアドレス tymshigi@toyakyo.jp

富山市議会インターネット中継



詳しくは富山市議会インターネット中継(録画)を ごらんください。ケーブルテレビは本会議当日の生中継のみです。

12/2~ 紙の保険証 発行せず

マイナ保険証

ないと指摘。民の理解と徹底が進んでい民の理解と徹底が進んでい

場から、当面、マイナ保険証誰ひとり取り残さない立

証一本化賛成」は18・3%で制」が39・8%、「マイナ保険「現行保険証を残して・選択

ていねいな対応を

が最善だと述べ、来年度は、と「資格確認書」との「併用」



能登半島

止対

赤星議員

被災住民に負担させないで!

援等について質問しました。 地下水位低下工法のポンプ 被災した住宅復旧への支 議会に続き、能登半島地震赤星市議は、3月、6月、9

の維持費―年間480万円 液状化被害のひどかった

の工事が提案されました。催され、「地下水位低下工法 14日、「液状化防止対策の調東蓮町の住民を対象に12月 査結果等に係る説明会」が開 地下水位低下工法」

12月10日の一般質問で、「一赤星市議はそれに先立つ

吉田議員

や切実な要望を伝えました。 ということ」と、 維持管理費を住民色水位低下工法の場合 て提案されるの 住民の不安 ではない

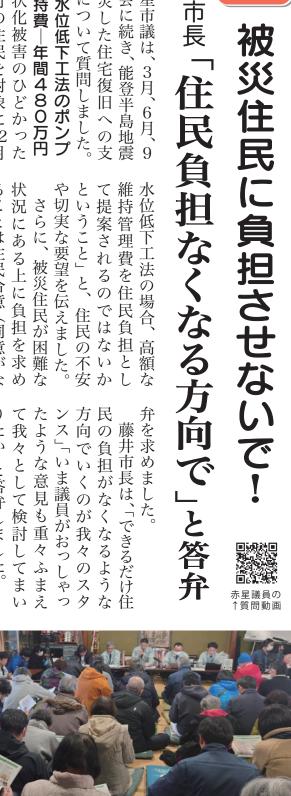
さらに、被災住民が困難なながげにもなる、先例の熊本ながげにもなる、先例の熊本ながげにもなる、先例の熊本ながげにもなる、先例の熊本なががにもなるとは住民合意(同意がななががにもなるとは民合意(同意がなるとはに、被災住民が困難な 事業とするように、 事業として住民負担のな寄り添った液状化防止対

上がっています。市は市長答案され、住民から怒りの声が管理費が住民負担として提管理費が住民負担として提 ないようにすべきです

て我々として検討してまいたような意見も重々ふまえ

弁をまもり、住民に負担させ

ンス」「いま議員がおっしゃっ方向でいくのが我々のスタ民の負担がなくなるような 藤井市長は、「できるだけ住弁を求めました。



公費解体申請受付— 再延長

月までとしている被災住宅要する方々も多く、現在3屋の解体の決断に時間を 要する方々も多く、 長したいと答弁しました。の公費解体の受付を再延 また舟﨑環境部長は、

あることがわかりました。が登録、利用率は22・4%で証は国保の被保険者の69% 吉田市議は利用率がまだ 12月2日以降、新たに 保険証は発行されな で % 険 5年7月末の いる人には「資格確認書」が

するよう求めました。 くなるが、国保 有効期限まで の場合20

の導入はやめて」が2・0%、施)の回答で、「マイナ保険証ー般質問で、地方紙18社の一般質問で、地方紙18社の

使えることを、繰り返し周 マイナ保険証登録をして 資格確認書」の交付を介護施設入所者全員に

による施設の利活用が決まり、た。その後、同年秋に民間事業者 の見通しがハッキリしない事態被害などもありいまだ再開時期ていましたが、能登半島地震の 令和5年3月末で廃止されまし洞の森』は、「市の施設」としては 呉羽池多・三熊の『とやま古 の見通しがハッキリしな 6 なっています。 年春にも事業再開が期待され

長は、「マイナ保険証登録を案しました。古西福祉保健部書」を交付してはどうかと提書」を検験者全員に「資格確認

9月定例会の吉田 市 議の 質問

混乱を招くので考えてい 書』を送付すると、かえって

している人にも『資格確認

な対応が必要だと指摘設入所者に対しては、対難な重度障害者や介護 交付されません。利用 障害者や介護 が

吉田議員の ↑質問動画

2

の協力を得て、申請に者に対しては、家族・施 するよう、丁寧な取り組 員に「資格確認書」を交付 をしている介護施設入は特にマイナ保険証登 結果として、入所者全協力を得て、申請によ

た対応が必要です。しておらず、事業者 冬前の再開をめざしている」と柳農林水産部長は「温泉施設は 述べましたが、 事業者に寄 の時期に 事業再開は実 アりそっ

でも経営は厳しかった、事業吉田市議は、指定管理者制 始後も何らかの支援が必要では 事業開

赤星議員の ↑討論動画 22分52秒頃 から登壇します

反対討論を行いました。赤星 決算について、 令和5年度富山市一般会計 以下の理由を示して 11月29日の本

市議が討論に立ちました。 呉 羽丘陵フットパス連絡橋

と前回より40億円も膨ら

み、そのうち補助金は3億

年、7年、9年と大幅に遅 予定だったのが、4年、6

れ、全体事業費225億円

規模な市街地再開発事業。

当初、完成は令和3年

が、必 整備に1億4千万円余、合わ せて約21億円が支出された つり橋に8億円余、 な関係などの問題点がある。 定の企業グループとの不透明 官製談合事件を起こし、特 要性、妥当性に疑問。 周辺広場

> 発事業だが、公共性、持続 の税金が投入される再開 金割合は41・4%と多額 円と20億円も増えた。補助

可能性について疑問。

も続ける姿勢を見直すべき。1回9・24分。市はあと15年 たり平均回転数1日0・8回、のぼる。「アヴィレ」は1台あ け高額な費用は妥当なのか。 余。中心部だけの花に、これだ た広告費は約3億6千万円に 営費補てんのため)一般会計 フラワーハンギングバスケット と市民文化事業団から支出し 青 令和5年度6450万円 事業開始から15年間で、(運 い自転車「アヴィレ」

ション約220戸、スケート地上24階建て、分譲マン ф 央通りD北地区再開発 商業、駐車場などの大

> 動による猛暑や豪雨など 活の厳しさが増すなか、能 調。物価高騰が続き市民生 見直しを強く求める」と強 福祉、子どもたちの教育・ しや営業をまもり、医療・ ては、市民のいのち・暮ら 登半島地震の被害、気候変 らの政策は、将来を見つめ トシティを象徴するこれ 「来年度予算編成にあたっ への不安も高まっており、 赤星議員は、「コンパ

をしめくくりました。 遊びの環境充実や、保護者 ることを求める」と、討論 負担の軽減を最優先にす



市役所前にずらりと並んだ (自転車市民共同利用事業) 左は吉田おさむ市議 撮影:赤星ゆかり市議